

臨床研究名:

岡山労災病院では、以下の研究を行っています。
 当研究では、患者さんからのカルテデータ使用についての同意がなかったものについては使用していません。
 また同意した後に同意撤回することも可能です。その場合でも患者さんの不利益が生じることはありません。

研究題名	経直腸的前立腺生検後の直腸出血の頻度とその対策について
対象患者	経直腸的前立腺生検を受けた246名
研究目的及び内容	直腸出血は経直腸的超音波ガイド下前立腺生検 (TRPB) のもっとも一般的な合併症である。多くは軽微であるが時に生検後の激しい出血は生命に関わる可能性もある。直腸出血の頻度を明らかにする目的で生検後に肛門鏡検査を開始した。止血が必要な直腸出血は約半数で観察された。肛門鏡検査によって、出血点が明らかになり、圧迫止血を直接かつ正確に行うことができた。4例では出血が持続したため、肛門鏡下で縫合止血を行った。TRPBに引き続いて行う肛門鏡検査は直腸出血の制御に有効である。
使用する患者情報等	診療録から肛門鏡で確認した出血の程度と止血方法を後方視的に集計する。
研究担当者	所属・職名: 泌尿器科医師 氏名: 那須 良次
研究分担者	共同研究所属: 泌尿器科医師
	共同研究者: 川合 裕也
研究期間	西暦 2018年 10月 日 ~ 2022年 9月 日
研究区分	<input checked="" type="checkbox"/> 臨床研究 ・ <input type="checkbox"/> 観察研究 ・ <input type="checkbox"/> その他
倫理審査の有無	<input type="checkbox"/> 無 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 有 (決済日: 年 月 日 承認No.)
利益相反の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 無 ・ <input type="checkbox"/> 有 (決済日: 年 月 日 承認No.)
医薬品や物品の提供	<input checked="" type="checkbox"/> 無 ・ <input type="checkbox"/> 有 (名称: 年 月 日)
学会発表・論文投稿	<input type="checkbox"/> 無 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 有 (日本泌尿器科学会 など)
問い合わせ先 相談窓口	所属: 泌尿器科 氏名: 那須 良次
	TEL: 086-262-0131(代) FAX: 086-262-3391
備考	